

調査の概要

1 調査の目的

日本人の日常生活の中での縁起担ぎ・縁起物の実態を重点に、年中行事や俗信などの行為と意識を把握する。

2 調査時期

平成 23 年 5 月

3 調査方法

郵送による

4 調査実施（委託）機関

株式会社日本リサーチセンター

5 調査対象者

調査対象者の基本属性は下表のとおりである。

性別 (%)	男性	46.0
	女性	53.3
	無回答	0.7
年齢 (%)	19歳まで	3.5
	20～29歳	10.5
	30～39歳	16.0
	40～49歳	17.1
	50～59歳	16.1
	60～69歳	17.6
	70～79歳	12.7
	80歳～	5.2
	無回答	1.3
	実数	1218人

職業 (%)	自営業	15.2
	勤め人	40.6
	無職	43.1
	無回答	1.1
地域 (%)	全国46都道府県	
	北海道・東北	10.9
	関東（東京都除く）	22.6
	東京都	11.5
	中部	16.3
	近畿（大阪府除く）	10.8
	大阪府	7.6
	中国・四国	10.3
	九州・沖縄	10.0
	実数	1218人

6 調査内容

年中行事、もっている縁起物、縁起物を購入する理由、縁起物の効果、縁起担ぎ、俗信、宗教意識、信じている超能力・靈感、生活への満足度、縁起担ぎに対する考え方など。